

平成20年8月7日

第3回 那珂樋管設置魚類迷入  
(吸い込み) 防止対策効果試験  
検討委員会 資料-2

第2回那珂樋管設置魚類迷入(吸い込み) 防止対策効果試験検討委員会  
議事要旨

- 日時 : 平成20年4月10日(木) 10:00~12:00  
会場 : 三の丸ホテル 4Fラメール・シエロ (茨城県水戸市三の丸2-1-1)  
議事等 : (1) 開 会  
(2) 挨拶  
(3) 委員長挨拶  
(4) 議 事  
・ 前回委員会の審議内容の確認について  
・ 本委員会の今後のスケジュール(案)について  
・ 那珂樋管設置魚類迷入(吸い込み) 防止対策施設(案)について  
・ その他  
(5) 閉 会

◆議事要旨

○前回委員会の審議内容の確認について

- ・ 仔アユ降下量調査の結果について、久慈川と比較してどうか?  
→久慈川では2ヶ年調査している。  
一番流れの速いところで、表層よりも中層が多い。  
時期的には、早いものはわずかではあるが9月頃から、10・11月が確かに多く、12月もそれなりに流下している。

○本委員会の今後のスケジュール(案)について

- ・ この委員会でどこまでの範囲を議論していくのか確認しておく必要がある。  
→事務局で検討。
- ・ 迷入以外の部分まで本委員会で扱うということになれば名称自身も変えて、委員も増やしていくべき。  
→事務局で検討。
- ・ 事業の進捗段階毎にステップを決め、段階毎にクリアする条件を満足されたときに次のものに移っていくほうがわかりやすい。

- ・ 桜川まで水を持ってくるという実験的な運転についての検討が、この委員会での本来の役割だが、その先の事業が進んだ段階での検討について、別途の委員会で検討するのか、この委員会で検討するのか、事務局で検討して頂きたい。

○那珂樋管魚類迷入（吸い込み）防止対策施設（案）について

- ・ 5mm メッシュのスクリーンでとまった仔アユはどうか？  
→後ろ側に帰還水路を考えている。
- ・ ソフト的なものとハードな対策どちらが効果をもつか実験をして具体的な運用に利するようすべき。

○その他

- ・ 4月3日付で茨城県と栃木県の漁協が連名で、事務所長と委員の先生方あてに出された文書を配布。